

小学校4年理科

組 番氏名

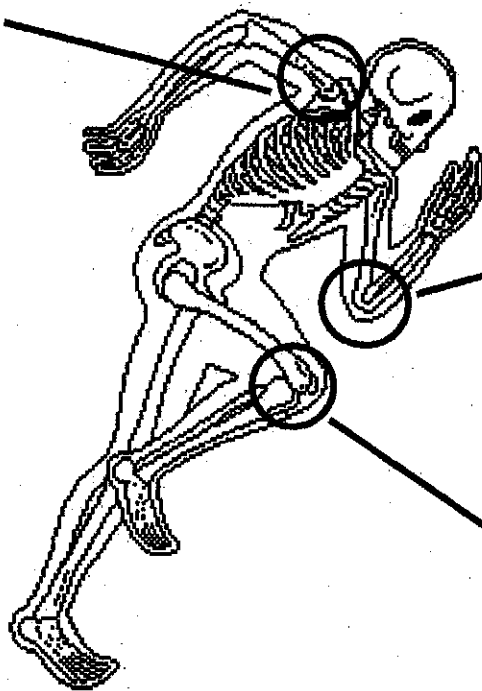
1 つぎの文はわたしたちの体について書いてあります。() にあてはまる言葉を、から選んで書きましょう。

体をさわると、かたい部分とやわらかい部分がある。かたい部分のことを()といい、かたいところとかたいところのつなぎ目で、体を曲げることができるところを()という。やわらかい部分で、力を入れるとかたさがかわる部分を()という。

きん肉 毛 ^{かんせつ}関節 ほね

2 下の図の○でかこんだ関節の名前を()に書きましょう。

()の関節



()の関節

()の関節

小学校4年理科

組 番氏名

1 つぎの文は、わたしたちの体のきん肉について書いてあります。

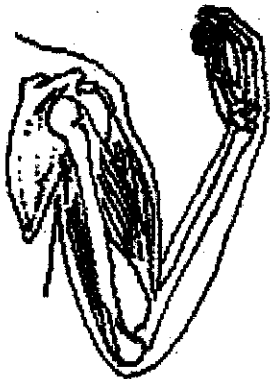
() にあてはまる言葉を、 から選んで書きましょう。

うでのきん肉は、ほねをはさんで () 動きをするきん肉と組み
合わせられている。きん肉のはしは () についていて、うでが曲が
るときには外^{そと}がわのきん肉はゆるみ、内^{うち}がわのきん肉が () 。

うでがのびるときには反対に、外がわのきん肉がちぢみ、内がわのきん肉が
() 。

反対の 同じ ほね ちぢむ ゆるむ

2 下の図を見て答えましょう。



① うでを曲げたとき、内がわと外がわのどちらのきん肉がちぢみますか。図の中のちぢんでいるきん肉に色をぬりましょう。

小学校4年理科

組 番 氏 名

1 ほねやきん肉について書いたつぎの文のうち、正しいものには○を、まちがっているものには×を、の中に書きましょう。

顔のきん肉のはたらきで、わらう、びっくりする、おこるなどのさまざまな^{ひょう}表じょうをつくることができる。

ほねは、体をささえたり動かしたりすることに、^{かんけい}関係しない。

むねのほねは、むねの^{うち}内がわにあるはいや心ぞうを、^{そと}外からじかに強い力を受けることがないように、守っている。

じゅんぴ運動をすることで、きん肉がゆるんだり、ちぢんだりする。

2 ほねには、おもに2つの役目があります。どんな役目があるか、下のから2つ選んで○でかこみましょう。

顔の表じょうをつくる 目を動かす

体の内がわを守る 暑さや寒さを感じる 体をささえる

小学校4年理科

組 番氏名

1 動物の体のつくりについて、から言葉を選んで答えましょう。

- ① ヒトやイヌなどの動物の体をささえているものは何ですか。
()
- ② ひじやひざなど、体の全体にある、ほねとほねのつなぎ目は何ですか。
()
- ③ ヒトやイヌなどが体を動かすことができるのは、ほねについている何のはたらきですか。
()

きん肉 なんこつ ほね かんせつ 関節 しんけい

2 わたしたちが足を^ま曲げたりのぼしたりできるのは、きん肉がちぢんだりゆるんだりして、関節のところでほねを動かしているからです。きん肉がちぢんでいるとき、そのきん肉のかたさは、ゆるんだきん肉とくらべてどうなっていますか。また、それを確かめる方法も書きましょう。

ちぢんだきん肉のかたさ

確かめる方法

小学校4年理科

組 番 氏 名

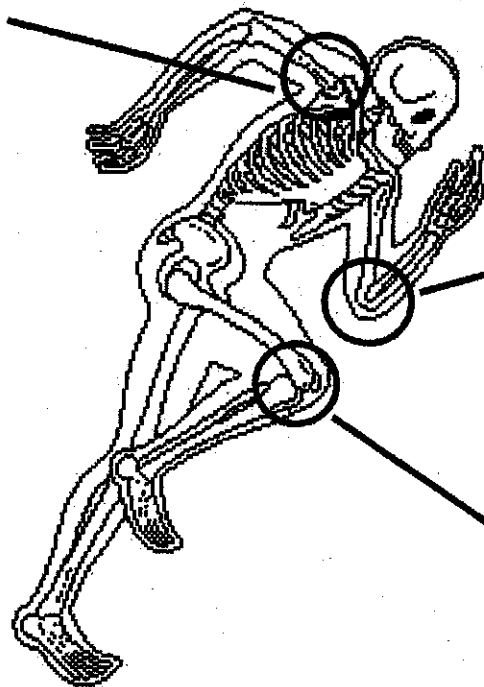
1 つぎの文はわたしたちの体について書いてあります。() にあてはまる言葉を、から選んで書きましょう。

体をさわると、かたい部分とやわらかい部分がある。かたい部分のことを(ほね)といい、かたいところとかたいところのつなぎ目で、体を曲げることができるところを(関節)という。やわらかい部分で、力を入れるとかたさがかわる部分を(きん肉)という。

きん肉 毛 ^{かんせつ}関節 ほね

2 下の図の○でかこんだ関節の名前を()に書きましょう。

(かた)の関節



(ひじ)の関節

(ひざ)の関節

小学校4年理科

組 番氏名

1

つぎの文は、わたしたちの体のきん肉について書いてあります。

() にあてはまる言葉を、 から選んで書きましょう。

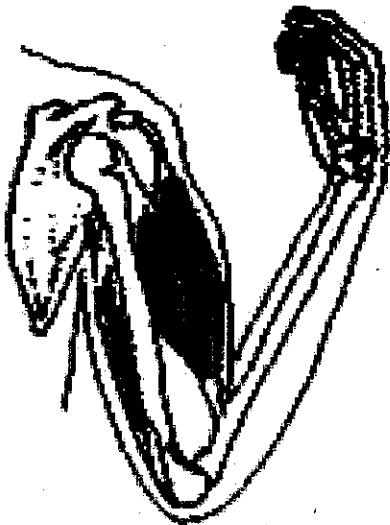
うでのきん肉は、ほねをはさんで (反対の) 動きをするきん肉と組み合わせられている。きん肉のはしは (ほね) についていて、うでが曲がるときには外^{そと}がわのきん肉はゆるみ、内^{うち}がわのきん肉が (ちぢむ) 。

うでがのびるときには反対に、外がわのきん肉がちぢみ、内がわのきん肉が (ゆるむ) 。

反対の 同じ ほね ちぢむ ゆるむ

2

下の図を見て答えましょう。



- ① うでを曲げたとき、内がわと外がわのどちらのきん肉がちぢみますか。図の中のちぢんでいるきん肉に色をぬりましょう。

小学校4年理科

組 番氏名

1 ほねやきん肉について書いたつぎの文のうち、正しいものには○を、まちがっているものには×を、の中に書きましょう。

顔のきん肉のはたらきで、わらう、びっくりする、おこるなどのさまざまな^{ひょう}表じょうをつくることができる。

ほねは、体をささえたり動かしたりすることに、^{かんけい}関係しない。

むねのほねは、むねの^{うち}内がわにあるはいや心ぞうを、^{そと}外からじかに強い力を受けることがないように、守っている。

じゅんぴ運動をすることで、きん肉がゆるんだり、ちぢんだりする。

2 ほねには、おもに2つの役目があります。どんな役目があるか、下のから2つ選んで○でかこみましょう。

顔の表じょうをつくる 目を動かす

 体の内がわを守る 暑さや寒さを感じる 体をささえる

小学校4年理科

組 番 氏 名

1 動物の体のつくりについて、から言葉を選んで答えましょう。

- ① ヒトやイヌなどの動物の体をささえているものは何ですか。
(ほね)
- ② ひじやひざなど、体の全体にある、ほねとほねのつなぎ目は何ですか。
(関節)
- ③ ヒトやイヌなどが体を動かすことができるのは、ほねについている何のはたらきですか。
(きん肉)

きん肉 なんこつ ほね かんせつ関節 しんけい

2 わたしたちが足を曲げたりのぼしたりできるのは、きん肉がちぢんだりゆるんだりして、関節のところでほねを動かしているからです。きん肉がちぢんでいるとき、そのきん肉のかたさは、ゆるんだきん肉とくらべてどうなっていますか。また、それを確かめる方法も書きましょう。

ちぢんだきん肉のかたさ

かたくなっている。

確かめる方法

(例)

ひじを曲げたとき、上側のちぢんだ筋肉をさわってみると、曲げる前のきん肉とくらべてかたくなっていることがわかる。